

名取市 保育施設入所ガイド

『3なとりの認可保育施設を

紹介します！』編



1. 名取の認可保育施設をのぞいてみましょう！

市内の保育施設の種類と特徴

2. 地域型保育施設

3. 認可保育所

4. 認定こども園



1. 名取の認可保育施設を
のぞいてみましょう！



市内の保育施設の種類と特徴

種類	地域型			認可 保育所(園)	認定こども園	幼稚園 (新制度園)	認可外	
	小規模	家庭的	事業所内 (地域枠)					企業主導型
運営	指定管理 1 私立 6	私立 1	私立 2	公立 3 指定管理 1 私立 5	私立 7	私立 2	私立 2	私立 5
認定	<ul style="list-style-type: none"> 2号認定： 名取市在住、満3歳以上、保育を必要とする事由が必要 3号認定： 名取市在住、満3歳未満、保育を必要とする事由が必要 				<ul style="list-style-type: none"> 1号認定： 満3歳以上、 保育を必要とする事由 は問わない 		<ul style="list-style-type: none"> 施設に空きがあれば入園 が可能 	
対象年齢	0～2歳児クラス			0～5歳児クラス		<ul style="list-style-type: none"> 3～5歳児クラス 満3歳(2歳児クラス 時点)から教育を提供し ている施設もある 		<ul style="list-style-type: none"> 受入れは施設で設定す るが、企業主導型は0、 1、2歳児を対象として いる施設が多い
管轄	・子ども家庭庁					・文部科学省		・子ども家庭庁
保育料等	<ul style="list-style-type: none"> 所得に応じた負担(応能負担)を基本として、保護者等の「市民税額」を基準に算定する ※3歳児以上は幼児教育・保育の無償化の対象となる ・特定負担額(入園料、手数料)や実費徴収金(給食費、バス利用料、制服等)は施設によって異なる 				<ul style="list-style-type: none"> 施設によって異なる ・無償化の対象は自治体から保育の必要性を認められた場合のみ且つ限度額が定められている ・特定負担額(入園料、手数料)や実費徴収金(給食費、バス利用料、制服等)は施設によって異なる 			
問合せ先	<ul style="list-style-type: none"> 入所申請について：名取市 入所後の支給認定変更等について：各施設 				<ul style="list-style-type: none"> 入所申請について：各施設 無償化について：認定こども園/幼稚園：各施設 			



1. 保育施設をのぞいてみましょう！

保育施設を見学する際には、保育方針や特色のある保育、行事等、実際にお子さんが過ごす保育内容について、聞いてみましょう。

また、他の年齢のクラスの保育を見たり、実際の持ち物や、入所する際の心配ごと等についても、話を聞くとイメージが沸きやすいようです。実費徴収等についても確認しましょう。



2. 地域型保育施設





保育ルームクレヨンkids



施設長より

子ども達一人ひとりの成長に合わせて保育する事ができるのが、小規模保育所の良いところだと思います。

それには、職員間のコミュニケーションや子ども達に関する事柄を共有することがとても大事だと思っています。

保護者の皆様が安心してお預けしていただけるように日々心がけたいと思います。







キッズフィールド 杜せきのした駅前園

施設長より

小規模保育園ならではのゆったりとした家庭的な雰囲気の中でのびのびと遊んだり、保育者の膝の上で目をキラキラさせながら絵本を見ている子ども達。

そんな子ども達の思いに寄り添い、様々な活動を通じて「たのしいこと」「おもしろいこと」がたくさん見つかるように保育をしています。

そして子ども達の成長を保護者の方と一緒に喜び、ときには一緒に悩みながら、成長を見守っていきたいと思っています。







キッズフィールド みたぞの園



施設長より

クラス担当の保育士もおりますが保育士全員で子どもたちを保育しております。

そのため、どの保育士にも気軽に子育てに関するお話や悩み、お子様の成長を共感し合えるかと思っています。

子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添い、子どもと大人みんなで成長していけるような楽しく温かい園を目指しています。







キンダーナーサリー なとりおひさま保育園



施設長より

私達キンダーナーサリーなとりおひさま保育園は、キンダーナーサリー 子供部屋) のように自分の家にいるような自然な感覚で過ごせる空間と、のびのび過ごせるスペースの提供を心がけてまいりました。

子どもの豊かな心を育てる事を中心におき、

年長者を敬う心

他者を認め労わる優しい心

食事に感謝し楽しくいただく心

子どもの豊かな感性と心を育てる

この4点を重要視した保育を保育士ともども心がけてまいりました。子どもと保育士が笑顔で挨拶から始まる園の一日。笑顔と歌声、そして大好きな運動。子どもと保育士が笑顔で歌声が聞こえる保育園を心がけています。ぜひ園に遊びにお越しください。







ぷらざ保育園名取駅前



施設長より

『子ども一人一人に寄り添った保育』を保育理念とし、愛情ある関わりの中で自己肯定感を養い、優しく思いやりのある子どもたちとなっていけるよう個別の関わりを大切にしています。

手厚い保育士配置により、小さなお子様の情緒面の安定や、身辺自立をはじめとする様々な挑戦の場面において待つ、見守る、寄り添うことを出来るのが、私たちの保育園の良さではないかと思っております。

お子様方にとって『第2の家庭』のような安らぎと、友だちや保育士等、地域の方々との交流を通して集団生活のルールを学んだり、様々な遊びを通して心身の発達を促す場となっていけたらと思います。



2. 地域型保育施設





本郷小規模保育所



施設長より

令和4年8月、園舎が改築されました。明るく清潔感のある室内、雨の日でも全身を動かして遊ぶことのできる遊戯室、切り株や竹を利用した遊具のある広い庭で子どもたちは日々、好きな遊びをのびのびと楽しんでいます。

少人数保育のメリットでもある「手厚い保育」「丁寧な保育」を心がけており、保護者の皆さまからは「子どもたちの様子がとてもよくわかる」「少人数なので感染症にもかかりにくい」などの声をいただいております。

私たち保育士は、一人ひとりの子どもを十分受容し、愛されていると感じることのできる保育環境の中で育つ力（生きる力）を身に着けられる生活の場でありたいと考え、日々の保育を心がけています。

子育てひろば「きらら」をご利用になりながら、保育所の様子を感じとっていただければ幸いです。



2. 地域型保育施設





キッズフィールド 第2みたぞの園



施設長より

自然と都会が融合されている美田園地区に令和元年8月に開園いたしました。

子ども達の「あ！」という発見、「やってみたい」という挑戦、「甘えたい」という心の交流…。これらを受け止め、「自己肯定感」を育む保育を心がけております。

保護者の皆様と共に子育てについて喜び、楽しみ、時には一緒に悩みながら、成長を見守っていきたいと思います。

成長が目まぐるしい0, 1, 2歳児の子ども達と楽しい毎日を過ごしています。







RiverLandくるみ保育園



施設長より

それぞれの家庭から、初めて離れて過ごす集団生活の保育園。「三つ子の魂百までも」といわれている『人間作りの土台』一番大切なこの時期を共に過ごし、わらべうたを通して心豊かな優しい人間になるように「心を育てる保育」を行っています。

5名だけの子ども達は、兄弟姉妹のように共に慕い合い、心身共に成長していきます。

成長が著しいこの時期を、保護者と職員一緒になって見守り、育て合いをして行きたいと思っています。

少人数だからこそ、の良さがいっぱい
「RiverLandくるみ保育園」です。







ヤクルト名取つばめ 保育園



施設長より

自然に囲まれた園であり、草花や虫たちなど普段なかなか目にすることが少ない物に興味を持ち、観察する姿。

園庭で自分たちが育てた野菜を給食の中の食材の一つとして食べようとする姿など、一人ひとりの姿や気持ちを受け止め、子ども達と共に保育士も一緒に考えたり楽しみながら保育をしています。

異年齢保育ということで、年下の見本となる姿を見せようと頑張る姿を見て真似てみよう頑張る姿も大切にしています。

子ども達、保護者の皆様にとっても、安心して過ごせる園でありたいと思います。





3. 認可保育所





増田保育所

施設長より

『思いやりのある豊かな心を持った子どもを育む』という保育方針のもと、子どもの心に寄り添った保育を心がけています。様々な体験や遊びを通して、いろいろなことに気づき、できるようになることで、『次はこんなことをやってみよう』と、子ども一人ひとりがわくわくした楽しい毎日を過ごせるよう、保育に取り組んでいます。

また、地域に開かれた保育所を目指し、園庭開放や年齢ごと（0.1.2歳児）に保育所の子ども達と一緒に遊ぶ機会を設けております。お気軽においでください。







名取が丘保育所



施設長より

名取が丘保育所の目標として、『生き生きと遊べる子ども』を掲げ、目標を達成するために、全クラスで「絵本のよみきかせ」「リズム運動」に特に力を入れて取り組んでいます。また、にこにこタイム（年7回）や園庭開放（月～金）を行っており、入所している子ども達、保護者だけでなく、地域の子育て支援にも力を入れて取り組んでいます。

名取が丘保育所では、所内研修、市内研修、市外研修等積極的に参加しており、保育の質を高め、安心安全な保育を目指します。保護者の皆様に信頼され、子ども達にとって居心地の良い楽しい場所となるよう努めております。



3. 認可保育所





ゆいが丘保育所

施設長より

ゆりが丘保育所は、『心身ともに健やかな子どもを育てる』という保育方針のもと、子どもたちが健康で、のびのびと毎日を過ごせるように保育を行っています。

具体的な活動として日常の保育にわらべうたやピアノの音に合わせて体を動かすリズム運動を多く取り入れています。

小さい年齢のうちには保育士との1対1の関わりから始まり、やがてお友達との関わり、集団へと発展していきます。遊びや日々の活動の中で、生活に必要な経験を積み重ね、経験を通して心も育っていきます。

地域に根差した保育所として、園庭開放など地域の親子が保育所で遊べる機会を作っており、今年度後半に保育体験も企画する予定です。保育所見学も行っていきます。

見晴らしの良い保育所です。ぜひ遊びにいらしてください。



3. 認可保育所





閑上保育所

施設長より

名取市閉上保育所は、公設民営の保育所として令和元年度に学校法人わかば学園が運営を開始し、令和7年度より「指定管理施設」として新たな運営方針を進めてまいります。

大人に愛されている実感や安心感のもと、クラスや異年齢の友達や地域の方との交流等いろいろな経験をする中で、人と関わる力を育ていけるよう保育しております。

日々の遊びでは、子どもたちが自由にじっくり遊びこめる環境づくりを大切にし、“自己を発揮し 豊かな人間性をもった子ども”を保育方針として取り組んでおります。

また、子どもを真ん中に置き、保護者の皆様との話し合いを大切に、成長を喜び合いながら健やかな成長を目指していきたいと思っております。



3. 認可保育所





高館あおぞら保育園

施設長より

高館あおぞら保育園は自然豊かな環境の下にある保育園です。

春...園庭を囲むように咲き誇る桜の下で“お花見”

夏...周囲の森から響き渡る蝉の鳴き声を背に“水遊び”

秋...木々の葉が紅葉し落ち葉をつかって“ままごと遊び”

冬...深々と雪が降り見渡す限りの銀世界。雪玉を作って

“雪合戦”

子どもたちは四季折々の自然の変化を五感で感じながら、
広々とした園庭で元気いっぱい遊んでいます。

「愛され、見守られ、喜び合う子ども」

「共感し合い、認め合い、育ち合う子ども」

「自ら気づき、考え、表現する子ども」

このような子どもたちに育ててほしいと願いながら、保護者と連携を図り保育にあたっております。



3. 認可保育所





愛の杜めぐみ保育園

施設長より

季節に合わせた制作活動や異年齢交流を取り入れた保育を行っています。近隣の環境に恵まれており、公園へのお散歩や畑での野菜作り、田植えや稲刈りなどを徒歩圏内で楽しんでいます。

また、園バスでのお出かけなどが子どもたちに人気です。

園独自では、もじやかずに遊びを通して触れる活動（もじ☆かずくらぶ）、英語に親しむ活動（えいごっこ）、などを取り入れています。

園舎前の小さな黄色いスヌーピーバスが目印です。一度、遊びにいらしてみてください♪



3. 認可保育所





手倉田くじら保育園

施設長より

■ 保育の基本姿勢

乳幼児期に特定の大人との情緒的な絆を形成し、大切にしてもらえる経験から「ありのままの自分」でよいことを実感し、安心して遊ぶなかで子どもたちが「やりたいこと」を実現するために「考える力」を育てていきます。

■ 保育の4つの柱

『愛着』：子どもたち一人一人の“欲求に合わせて”提供することで、成長する過程でも揺るがない土台を育みます。

『遊び』：「やりたいこと」に安心して挑戦できる環境を大事にしていきます。

『言葉』：自分の考えや感情を言葉で表現し、「話したい」「伝えたい」と思える関わりを大切にします。

『表現』：一人一人が安心して表現することを大切に、自信をもって表現する力を育みます。



3. 認可保育所





スクルドエンジェル保育園 なとこ園



施設長より

保育園は、お子さまにとって初めて過ごす集団生活の場ですね。見るもの聞くもの新鮮で保育園の様子にドキドキ！わくわく！目を輝かせたり不安と緊張で胸がいっぱいになったりすることでしょう。

なとり園では安全・安心を一番にお子さまが心からリラックスできる空間、環境作りを目指しています。おうちにいるようなゆったりとした雰囲気の中でのびのびと自己を発揮し、お友達や先生と関わり合いながらたくさんのことを吸収してほしいと思っています。

お仕事をしながらの子育ては本当に大変で悩みはつきないものですね。

お子さまの成長をみなさまと共に喜び合いながら、働く保護者の皆様の子育てを応援させていただくことができればと思います。

これからの園生活がお子さまと保護者のみなさまにとって充実した楽しいものとなりますよう、職員全員で力を合わせてまいります。

笑い声、いっぱい響きますように！







杜せきのしためぐみ 保育園



施設長より

園庭には果物の木や花、畑があり季節の移り変わりを子ども達を感じられるようになっていきます。ビオトープの小魚や鯉、玄関ホールでお出迎えするハリネズミのお世話や、たけのこ堀りや田植えなど、自然と触れ合う体験がいっぱい。

えいごっこやもじかずくらぶでは、遊びながら英語や文字や数に触れ「できた！」の喜びが自信につながっています。子ども達の好奇心を大切に、毎日を楽しく過ごせる環境作りを心がけています。



3. 認可保育所



4. 認定こども園





なとこ認定こども園



施設長より

当たり前かも知れませんが、子どもたちは一人一人違います。みんながみんな同じ顔になっていくのではなく、その子がその子らしく生きていくために、しっかりと温かく育てていきたい。そんな思いから「みんな、自分の花になる」というスローガンを掲げて幼児教育を実践してまいりました。平成30年からは、0歳から5歳までの乳幼児保育及び幼児教育を一体として取り組む幼保連携型の認定こども園として再スタートしました。

これからも一人一人の発達段階を考慮しながら、遊びの中に英語やスポーツ・茶道・造形なども取り入れ、個性豊かな創造力や自主・自立の芽を大切に育てていきたいと考えています。







なとり第二こども園



施設長より

当たり前かも知れませんが、子どもたちは一人一人違います。みんながみんな同じ顔になっていくのではなく、その子がその子らしく生きていくために、しっかりと温かく育てていきたい。そんな思いから「みんな、自分の花になる」というスローガンを掲げて幼児教育を実践してまいりました。平成30年からは、0歳から5歳までの乳幼児保育及び幼児教育を一体として取り組む幼保連携型の認定こども園として再スタートしました。

これからも一人一人の発達段階を考慮しながら、遊びの中に英語やスポーツ・茶道・造形なども取り入れ、個性豊かな創造力や自主・自立の芽を大切に育てていきたいと考えています。



4. 認定こども園





名取みたぞのこども園



施設長より

名取みたそのこども園は、名取市で初めて民設民営の保育園として、平成22年4月に我が法人一寿会が設置した施設です。令和3年4月より、保護者の就労理由での2号・3号のお子様だけでなく1号のお子様も含めすべての子ども達を受け入れる事が出来る、幼保連携型認定こども園へ移行致しました。

こども園では、温かい、安心出来る雰囲気の中、子どもたちひとりひとりを受け入れ、十分に自己発揮できるよう教育・保育をしております。乳幼児期の子どもたちの成長に、とても大切な「遊び」。子どもたちは、日々の「遊び」の中から多くのことを学んでいきます。子どもが自主的に遊びを作り、発展し、様々な経験をしていくことを大切に、「生きる力」の基礎を培う教育・保育を方針としております。

子どもたちの育つ力、成長を、保護者の皆様と共に喜び合いたいと思っています。

また、地域支援活動として、地域の方対象の活動も取り入れております。ぜひ、こども園に遊びにいらしてください。



4. 認定こども園





名取あけぼのこども園

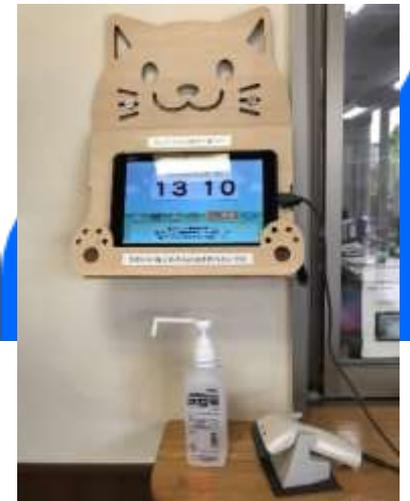


施設長より

名取あけぼのこども園は、公立のあけぼの保育所を民営化することで、平成25年4月に当法人一寿会が名取あけぼの保育園として設置しました。その後、令和3年度からは保護者の就労理由での2号、3号のお子様だけではなく、1号も含め全ての子ども達を受け入れることが出来る、幼保連携型認定こども園に移行し、名取あけぼのこども園と名称を変更致しました。

名取あけぼのこども園では、保育園の時と同様、様々な活動に子どもたち自身が「やってみたい」と意欲的に取り組めるよう、温かい雰囲気のある環境を大切に過ごしています。子どもたちが様々な活動に主体的にかかわり、目標に向かって頑張る力・苦手なことにも挑戦する力・我慢する力・相手を思いやる力など、子どもたちがこれから生きていく上で大切となる力を園生活の中で遊びを通して身に付けていけるよう、教育・保育しています。また、地域との交流、異年齢児交流などもたくさん取り入れ、園ならではの活動を楽しめるようにしています。どうぞ名取あけぼのこども園に遊びにいらしてください。お待ちしております。







閑上わかばこども園



施設長より

令和4年4月から、閑上地区に新たな幼保連携型認定こども園『閑上わかばこども園』を開設いたしました。場所は閑上小中学校の東側で閑上保育所と閑上西公園にはさまれた場所です。

私たちは「基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康で人間性豊かな『小さな人格者』を育てる。」ことを目指して教育・保育にあたっております。それは、子どもたちが将来の「自分の生きる道」を見付けるお手伝いでもあります。そして、なにより子どもたちが笑顔で通える楽しいこども園であるよう努めております。

みんなで体力作りに励み、年長組の夏休みには「蔵王自然の家でのお泊まり会」に挑戦することを楽しみにしております。たった一泊二日のお泊まり会で、子どもたちは大きく成長します。卒園式では、きっと「閑上わかばこども園を選んで良かった」と思っていただけのことでしょう。







名取ひよこ園



施設長より

名取ひよこ園は令和4年4月1日に保育所型認定こども園へ移行いたしました。各クラス少人数で伸び伸びと過ごし、保護者の方と密にお子さんの様子を伝え合うことで、一人一人に寄り添った保育を心がけております。日々の生活の中で園児たちが自ら新しいことを発見し、挑戦する気持ちや姿を教諭や友だちと共有することで、自信を持って生活できるよう保育を行っています。

自分がされて嬉しかったことを他の人にもしてあげようとする気持ちを育て、「ありがとう」の連鎖が続き、笑顔あふれるこども園であるように、園児たちの成長のお手伝いをさせていただいております。見学等随時対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。







ふらむ館腰こども園



施設長より

ぷらむ館腰こども園は、認可保育園として令和元年12月16日に植松地区に開園し、令和5年4月1日に幼保連携型認定こども園へ移行しました。園舎には毎日子ども達のにぎやかな笑い声が響いています。こども園では、園の教育・保育目標に沿っていろいろな活動・あそびを取り入れ、常に子ども達ひとり一人の気持ちに寄り添い、個々の育ちに合わせながら安心安全な教育・保育を心掛けています。「自分は愛されている大切な存在」愛着関係を大切にし、子ども達の心の安定を図り、生きる力を育てます。また、保護者の方との関わりも大切にし、全力で子育てを支えていきます。保護者の方に安心してお子さんを預けていただけるよう日々、努力していきたいと思っています。



4

4. 認定こども園



名取市内26施設
ご見学おまちしております！！



子育て支援キャラクター
なとりーな

名取市健康福祉部こども支援課

〒981-1292 名取市増田字柳田80番地

TEL 022-724-7181 (保育係)

令和7年10月1日現在

(令和7年5月1日改定)

★市ホームページより入所のしおり、各種申請書類等が閲覧、ダウンロード可能です★

